

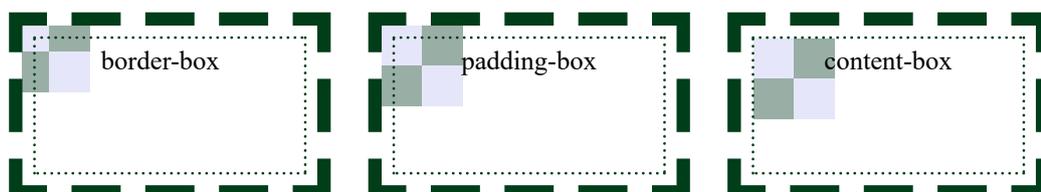
背景画像の表示位置の基点

[axf:background-origin](#) は、背景画像の表示位置の基点を指定します。値として `border-box`、`padding-box`、`content-box` が指定でき、背景画像が指定値のボックスを基点に表示されます。既定値は `padding-box` です。`background-position` は `axf:background-origin` の指定値のボックスのオフセット値となり、`0% 0%` (`0 0` と同じ) は配置領域の左上が基点となり、`100% 100%` は配置領域の右下が基点となります。`axf:background-origin` は、[axf:background-clip](#) や `background-repeat` には影響しません。`axf:background-origin` の指定は Antenna House Formatter V6.6 から利用いただけます。

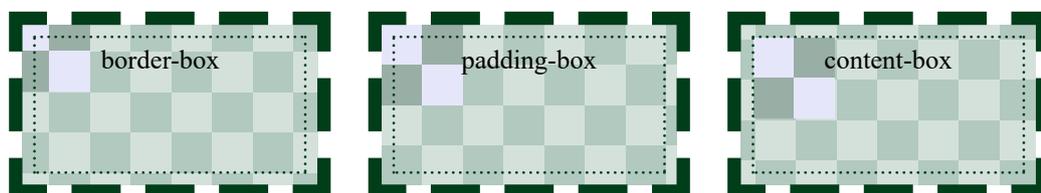
以下のサンプルでは、内側の点線の境界線は外側のブロックのコンテンツボックスの範囲を示し、テキストは `axf:background-origin` の値を示しています。背景画像はすべて同じサイズです。

背景画像として、繰り返される画像 、非繰り返し画像  を使用します。

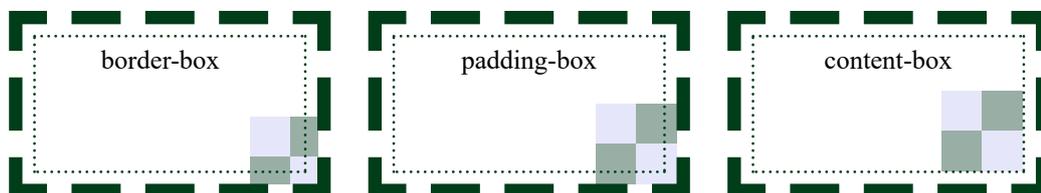
0% 0% で非繰り返し背景画像を単一で配置



0% 0% で繰り返し、非繰り返しの背景画像を配置



100% 100% で非繰り返し挿見画像を単一で配置



100% 100% で繰り返し、非繰り返しの背景画像を配置

